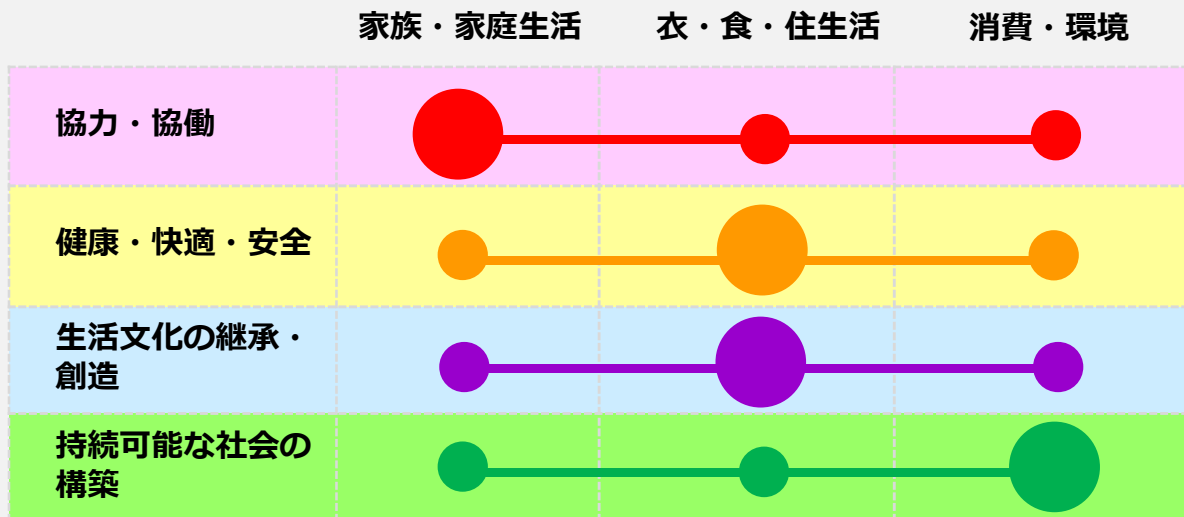


## 家庭科、技術・家庭科（家庭分野）における見方・考え方（たたき台）

○家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係わる生活事象について、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点から解決すべき問題を捉え、よりよい生活の実現に向けて考察すること。

### 自立し、共に生きる生活の創造



※●（大きい丸）は、主として捉える見方・考え方について示す。  
取上げる内容や題材構成等により、どのような見方・考え方を重視するかは異なる。また、学校段階によって扱うレベルも異なる。  
例えば、食生活については、以下のような学習が考えられる。

	見方・考え方	食生活の学習例
高等学校	衣食住に係わる生活事象について、健康・快適・安全等や日本の生活文化を継承・創造する視点から家族・家庭や地域社会における解決すべき問題を科学的に捉え、生涯を見通して衣食住の生活を営むために考察すること	「栄養と食事」では、青年期と家族の各ライフステージの栄養について、健康、安全、環境の視点から家族・家庭や地域社会における解決すべき問題を科学的に捉え、生涯を見通して食生活を営むために考察すること。
中学校	衣食住に係わる生活事象について、健康・快適・安全等や日本の生活文化を継承する視点から家族・家庭や地域における解決すべき問題を捉え、これからの生活を展望して衣食住の生活を営むために考察すること	「地域の食材を用いた調理(行事食)」の題材では、健康、日本の生活文化の継承、「食品の選択」の題材では、安全、環境の視点から家族・家庭や地域における解決すべき問題を捉え、これからの生活を展望して食生活を営むために考察すること。
小学校	衣食住に係わる生活事象について、健康・快適・安全等や日本の生活文化への関心の視点から日常生活における解決すべき問題を捉え、衣食住の生活を工夫するために考察すること	「ご飯とみそ汁」の題材では、健康、生活文化の継承、「朝食作り(野菜いため)」の題材では、健康、安全の視点から日常生活における解決すべき問題を捉え、食生活を工夫するために考察すること。